

商品テスト

「フードジャーの安全性」結果概要

フードジャーとは

- 携帯可能な食品用の保温容器
- フードコンテナ、フードポット、スープジャーなどと呼ばれている
- 平成25年頃より急激に市場拡大。平成28年の出荷量は180万本超



背景

●フードジャーに関する消費生活相談

過去4年間で37件。うち危害危険14件。

《相談例》

- ・フードジャーの中のパスタを2日放置後、開閉不可能に。お湯で周りを温めたところ、爆発。
- ・閉めてあった蓋が勝手に飛んで顔に当たった。

●メカニズム

腐敗・発酵によりガス発生 → 蓋が飛ぶ

調査内容

●表示調査

- ・本体や包装、添付文書を調査
- ・腐敗や内圧上昇に関する注意事項について調査

●商品テスト

コーンスープにイースト菌を混ぜて、容器に入れる。

・放置テスト

30時間、68時間、240時間放置。蓋が飛ぶか。

・加温テスト

放置テストで変化がなかった検体を逆さにし蓋を熱湯につける。

本体部が飛ぶか。

(蓋を開けようとして温めたところ、爆発した事例があったためテスト)



検体

本文p.2~5

- 容量が300mlに近いフードジャー
- 4検体で実施(弁なし2検体、弁あり2検体)
- 価格:980円~3002円



検体A

検体B

検体C(弁あり)

検体D(弁あり)

調査結果①表示調査

- 検体Bは長時間保存禁止の表示なし
- すべての検体で、蓋の加温禁止の表示なし

	検体A	検体B	検体C	検体D
長時間保存しない	○	×	○	○
蓋を開けづらい場合の対応	×	×	○	○
蓋を加温しない	×	×	×	×

調査結果②商品テスト(放置テスト)

- 2検体(検体B、D)で蓋が外れ飛び上がった。
- 飛び上がるまでの最短時間は13時間20分。
- 弁の有無は蓋の飛散に関係なし。



調査結果③商品テスト(加温テスト)

- 3検体(検体B、C、D)で蓋が外れ、うち2検体で本体部が飛散。
- 蓋が外れるまでの時間は7~35秒。
- 弁の有無は飛散に関係なし。



消費者へのアドバイス①

- 飲食物をフードジャーに入れたまま
長時間放置しないようにしましょう！

飲食物をフードジャーに入れたまま長時間放置すると、腐敗や発酵などによりガスが発生し、蓋が突然飛ぶことがあります。



消費者へのアドバイス②

- **フードジャーが開けられなくなった場合に、
温めないようにしましょう！**
蓋が開かなくなった場合に消費者の自己判断でフードジャーを温めると、内圧が上昇するとともに、蓋の剛性が弱くなります。蓋が飛んだり、飲食物が噴き出るなど、けがやものを汚す原因となることがあるため危険です。
- **フードジャーが開けられなくなった場合は、
取扱説明書に従って対応しましょう。**
- **取扱説明書に従って対応しても開かない場合や
取扱説明書に記載のない場合は、販売元に問い
合わせましょう！**

事業者等への要望

- 全国魔法瓶工業組合、製造事業者に下記表示を要望

- ・ フードジャーに飲食物を長期間保存しないこと
- ・ 蓋が開きづらい場合の対応法
- ・ 外部から加温しないこと

- 国、事業者団体への情報提供

消費者庁消費者安全課・表示対策課

経済産業省製造産業局生活製品課

商務情報政策局製品安全課

公益社団法人日本通信販売協会

日本チェーンストア協会